



障がいのある方との「日光東照宮見学」

10/19

市内の障がい者就労支援事業所と企業(グラクソ・スミスクライン(株)今市工場)が連携して、障がいのある方々と共に「日光東照宮見学」を開催しました。参加した車いす利用者は、「支援いただいた皆さんのおかげで念願の陽明門と眠り猫を見学できてうれしい」と満面の笑みがこぼれていました。



車いすを持ち上げ、階段を登る様子

提供：社会福祉課

体協ゴルフ部が市へ寄付

12/10

市体育協会ゴルフ部は、チャリティーゴルフコンペの募金24万4,546円を市へ寄付しました。教育委員会を訪れた同協会ゴルフ部の松本健司部長(写真左から2人目)は、「寄付金はスポーツの普及や振興、子どもたちの育成のために有意義に使ってください」と齋藤教育長へ手渡しました。



教育長(右から2人目)とゴルフ部役員の皆さん

提供：スポーツ振興課

100万円の寄付

12/25

高橋 務 氏(千本木・写真右)から、市へ100万円の寄付がありました。高橋氏は、長年地方自治の発展向上に尽力し、春の叙勲(瑞宝双光章)の受章と総務大臣表彰の受賞をされ、これを機に寄付を行いました。



大嶋市長へ寄付金を手渡す高橋氏

提供：地域振興課

高橋氏は「寄付金は市政の発展のために活用してほしい」と話していました。

マウンテンランニングの寄付

12/28

11月に開催された「日光国立公園マウンテンランニング大会」を主催する日光トレイルランニング実行委員会(佐々木理人委員長・写真右)は、収益金の一部を市へ寄付しました。



市長へ寄付金を手渡す佐々木委員長

提供：日光観光課

事業報告に市役所を訪れた佐々木委員長は、「寄付金は登山道整備に役立ててほしい」と話していました。

小中学校へいちごの贈呈

1/8

上都賀農業協同組合は、JAグループ栃木が推進する「食育応援事業」の一環で、市内小中学校(児童生徒など約6,500人)へいちごを贈呈しました。上都賀産のおいしいいちごを給食で食べてもらい、食や農業への関心を高め、食を支える農業の役割を理解してもらうことを目的に贈られました。



おおはし 大橋組合長(左)から贈られたとちおとめ

提供：農林課

ドイツ料理教室

1/19

ウィーン出身のフロレンティーネさんと一緒に「偽物のウサギ」と呼ばれるドイツ料理「ゆで卵入りミートローフ」や「イチゴピューレ」などを作りました。



おいしい料理に会話が弾みました

提供：市国際交流協会

16名の参加者は、食事をしながらドイツやオーストリアの話や質問したり、英語と日本語で会話を楽しみました。